

第209回研究科委員会・第312回教員会議 議事要録

日時：令和2年11月11日（水） 13：30～15：30

場所：後援募金記念棟 会議室1-3

冒頭で、就職支援委員会の委員長より教員向け就職関係（2021年度採用及び就職活動状況）の説明があった。

議題

研究科委員会

[審議事項]

1. 教務委員会

(1) 令和2年度非常勤講師計画について

資料1にもとづき、前回からの変更点について説明され、承認された。

(2) 令和3年度学修案内（理工学専攻博士後期課程）について

資料2にもとづき、共生システム理工学専攻博士後期課程が3領域から「共生数理システム領域」と「共生環境システム領域」の2領域へ改編されることに伴う、学修案内の変更点について説明され、承認された。

なお、授業科目の担当者については、領域あるいは分野で相談していただきたい、との補足説明があった。

2. 入学試験委員会

(1) 令和3年度共生システム理工学研究科（博士前期課程・博士後期課程）第3次学生募集の実施について

資料3にもとづき、共生システム理工学専攻および環境放射能学専攻の第3次学生募集の実施が提案され、承認された。

[報告事項]

1. 入学試験委員会

(1) 令和3年度大学入学共通テスト監督者説明会等について

今回から試験監督者は各学類から人数に応じて按分して選出され、12月上旬に教員ボックスに委嘱状が配付される、監督者説明会は12月16日（水）（予備日：12月24日（木））に2会場に分けて開催するので、監督予定者は全員参加いただきたい、との依頼がされた。

[その他]

1. 第343回教育研究評議会報告 [審議事項] (1) 大学院の改革について

2. 第344回教育研究評議会報告 [審議事項] (2) 大学院の改革について

(意見聴取)

3. 第148回運営会議報告 (4) 大学院の改革について

資料にもとづき、大学院の新たな改革案が示され、意見を聴取したいとの説明があった。環境放射能研究所長より、「環境放射能学専攻は、環境放射能という福島特有のテーマについて幅広い学問分野を融合して取り組む特徴的な専攻であり、多くの機関の支持を受けて設立した。修士一期生の修了前・博士後期課程の一期生の入学前のこのタイミングで、「環境放射能学」という区分を消失させることには問題がある。」との意見が出された。その他、意見があれば11月12日（木）正午までに学類長までお寄せいただくこととした。

教員会議

[審議事項]

1. 学類長

(1) 学類長候補適格者の選出について（投票）

資料4にもとづき、学類長候補適任者の選出日程等についての説明の後、投票を行った結果、5名の教授が学類長候補適格者として選出された。

(2) 特任教員Aの任用について

資料5にもとづき、令和3年4月1日から令和5年3月31日までの2年間、2名の特任教員を任用したいと提案がされ、承認された。

(3) 教員の任用について

1) 教員選考委員会の設置について

物理・メカトロニクス分野の教員採用人事に関して、今後の選考スケジュールを考慮して、応募締め切り前ではあるが教員選考委員会を設置することが提案され、承認された。

2. 教務委員会

(1) 令和2年度非常勤講師計画について

資料1にもとづき、前回からの変更点について説明され、承認された。

(2) 新カリキュラムの研究室配属の申し合わせについて

資料6にもとづき、前回の教員会議の議論をふまえた研究室配属の申し合わせ案が提案され、承認された。

3. 入学試験委員会

(1) 令和3年度入学試験の日程及び一般選抜追試験の合否判定について

資料7にもとづき、試験の日程が説明され、また、一般選抜追試験の合否判定については、日程的に教員会議の開催が困難であるため、事前に合否基準を諮り判定結果を教員会議で事後報告とすることが提案され、承認された。

[報告事項]

1. 学類長

(1) 令和2年12月期における期末手当及び勤勉手当の加算該当者の推薦について

資料がプロジェクター投影され、該当者が報告された。

(2) 令和2年12月期勤勉手当に係る「勤務成績が特に優秀な職員」及び「勤務成績が優秀な職員」（教育職員）の推薦について

資料がプロジェクター投影され、該当者が報告された。

(3) 教員会議での奨学寄附金等の受入れ報告の変更について

資料8にもとづき、現在、教員会議でプロジェクター投影により報告している奨学寄附金等の受入れについて、研究契約に係る秘密保持の観点から、今後は件数のみの報告へ変更する、との報告があった。

2. 教務委員会

(1) 学生交流協定に基づく学生派遣（留学）に関わる単位認定について

資料9にもとづき、オランダのハンザ大学へ留学した学生の単位認定結果について報告された。

(2) 第33回全学教務協議会について

(審議事項)

・令和2年度後期対面授業の開始に伴う「授業欠席に関する取扱い」の認定について

資料10にもとづき、毎朝の検温やマスクの着用などを学生に周知するとともに、欠席の場合は、検温結果等を添えて書類を提出させることで欠席時数として算入しないとの報告があった。一方で、授業の質を保证する観点からの意見を教

務委員長まで寄せることとなった。

- ・令和3年度開講計画の策定にあたって
資料11にもとづき、令和3年度の授業開講計画の策定にあたっての基本方針が示された。
- ・非常勤講師計画作成要領の改正について（継続審議）
資料12にもとづき、非常勤講師計画作成要領の改正案についての各学類からの意見や要望が紹介された。

（報告事項）

- ・令和2年度前期遠隔授業アンケート結果について
資料13にもとづき、授業アンケートの結果が報告された。
- ・全学FD研究会の開催について
資料14にもとづき、10月29日（木）に開催された全学FD研究会について報告された。

3. 入学試験委員会

- （1）令和3年度一般選抜における大学入学共通テスト特例追試験の配点について
資料15にもとづき、外国語の「英語」についての追記事項について報告された。

4. 奨学寄附金等の受入れについて

奨学寄附金3件、受託研究1件、受託事業1件が報告された。

[その他]

特になし

教育研究評議会

第343回（10月20日開催）報告

[審議事項]

- （1）大学院の改革について
研究科委員会 [その他] で報告

[報告事項]

- （1）東海国立大学機構と福島大学とのクロスアポイントメント制度に関する協定書の締結について
発酵醸造研究所（仮称）特任教授を雇用するにあたっての、クロスアポイントメント制度の適用に関する協定書の締結について報告があった。
- （2）若手研究者の自発的な研究活動等に関する申合せの制定について
資料2にもとづき、報告された。
- （3）経済的困窮学生への経済支援申請結果について
生協のコプリカに1万円をチャージすることにより、約千名の学生に支給したと報告された。
- （4）令和2年度情報セキュリティ教育の実施について
資料3にもとづき、報告された。

第344回（11月10日開催）報告

[審議事項]

- （1）教員人事について
教員の休職について報告された。
- （2）大学院の改革について（意見聴取）
研究科委員会 [その他] で報告

[報告事項]

- (1) 福島大学及び桜の聖母短期大学による大学入学共通テストの実施に関する協定書の締結について
資料 1 にもとづき、令和 3 年度より桜の聖母短期大学が大学入学共通テストを新規利用することとなり、本学との共同実施に関する協定書が締結されたことが報告された。

運営会議

第 1 4 8 回 (1 0 月 2 7 日開催) 報告

- (1) 学長特別顧問の委嘱について
資料 1 にもとづき、学長特別顧問の委嘱が報告された。
- (2) 特定年俸制への移行者の募集について
資料 2 にもとづき、報告された。
- (3) 年 5 日の年次有給休暇の確実な取得について
資料 3 にもとづき、報告された。働き方改革に関連して、学会 Web 会議が土日に開催され学会参加費を支出する場合は、事前手続き (振替休日の取得と書類提出) の徹底をお願いしたい、との補足があった。
- (4) 大学院の改革について
研究科委員会 [その他] で報告

教員会議終了後、情報セキュリティ教育 (1 回目) とコンプライアンス教育 (2 回目) を実施した。